

みじか たいせつ がつき
短いけれど、とても大切な3学期

こうちよう ながの ひでき
校長 長野 秀樹

オリンピックイヤーである2020年（令和2年）がやってきました。7月末には、新国立競技場に世界のアスリートが集結し、熱戦が繰り広げられます。歴史的な瞬間や感動を見逃すことなく、オリンピック・パラリンピックをおおいに楽しみたいと思います。



今年は、庚子。干支の特徴としては、栄え繁栄することを意味し、可能性に向かって伸びていく1年になることが期待できる年だそうです。知名小の子供たちにとって、心身共に大きく成長する1年であることを願っています。

ところで、1月8日に3学期が始まりました。3学期は一番短い学期であり、2学期と比べると、登校日は30日ぐらい少ないです。あっという間に卒業式や修了式がやってきます。そんな短い3学期ですが、学年のまとめの大切な学期であり、次の学年や中学校につなが大切な学期でもあります。

そこで、本校では、全職員一丸となって、子供たちがこの1年間の学習や生活のまとめをしっかりとしながら、希望をもって次の学年に進級、中学校に入学できるように指導・支援していきます。

① 学力の定着

- 真剣な態度で授業に臨む。（しっかりと聞くこと、じっくり考えること）
- 宿題を毎日欠かさずやり、提出する。

② 豊かな心の育成

- 家族、友達、先生、地域の人、来客へ明るい挨拶をする。
- 本をたくさん読む。
- 友達の気持ちを考え、思いやりのある言動をする。

③ 体力の向上

- 持久走や縄跳びなどの運動に継続して取り組む。
- 早寝・早起き・朝ご飯に努める。

保護者のみなさま、地域のみなさま、3学期も引き続き、知名小の教育へのご理解とご協力をよろしくお願いします。